

## 「一人ひとりが集まって・・・」

学校長 梅田 比奈子

今年も気持ち新たに4月を迎えました。毎年のことですが、4月は、目標をたてる時でもあります。ひとつ学年の上がった子どもたちは、わくわくどきどきと共に、今は「がんばるぞ。」という気持ちでいっぱいなのではないかと思います。私も、新しい年度の始まりをととても楽しみに迎えました。そして、今年度、大切にしたいことをいろいろ考えました。そのひとつが、「一人ひとりが個性を出しながら、ひとつにまとまってつくりあげていく・・・」ということです。人は、一人ひとり、違った個性をもち、同じ人は世界中に二人といません。その違った個性をもつ人たちが集まるからこそ、つくりあげていくものが豊かになるのではないかと思います。

3月に、六浦中学校のブラスバンドの定期演奏会に行きました。一人ひとりがとても一生懸命で、そして、輝いて、一つの素敵な音楽をつくっていました。その姿を見、演奏を聴きながら、先に記したことを改めて、強く感じました。ブラスバンドは、様々な楽器が集まっています。異なった音色、ボリューム、そして、それぞれの楽器が奏でるメロディー、リズムが合わさって、ひとつの音楽をつくり上げていきます。いろいろな楽器があるからこそ、そして、その楽器を演奏している一人ひとりの思いがひとつだからこそ、六浦中学校の演奏が、素晴らしいものになったのだと思います。

学校も学年も学級も、一人ひとりの良さを発揮し、自分を大切に、そして、それと同じように周りの人々を大切に、今年度、素敵な、そして雄大な音楽をつくるように、豊かな人間関係をつくり、よりよい教育活動につなげていきたいと思っています。

4月4日には、今年も新6年生が新学期の準備にやってきました。本当に一生懸命に前向きに、準備に取り組んでいる子どもたち。自分の仕事が終わると、何も言わなくても他の仕事を手伝っている姿にたくさん出会い、うれしい気持ちでいっぱいになりました。瀬小の素晴らしい伝統を引き継ぐと共に、さらに、自分たちらしく、下級生をリードしてよりよい瀬ヶ崎小学校をつくってほしいと思います。



昨年度の瀬ヶ崎小学校のテーマとしては、「つなぎ つなげ つながる」をあげました。子どもたち、保護者の皆さん、地域の方々、教職員・・・その他様々な人たちといろいろな場面でつなぎ、つなげ、つながって・・・きました。今年度は、さらに、子どもたち自身の力と仲間の力、そして、保護者の皆様や地域の皆様の力をつなげて、子どもたち一人ひとりが様々な場面で輝けるようにがんばっていきます。

今年度、瀬ヶ崎小学校は、新一年生54名を迎え、出発します。教職員一同、力を合わせて仲良く、元気よくがんばっていきます。そして、今年度から、学校運営協議会もスタートします。今年度も、地域や保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。